



本体をパソコンにつなぐことで、映像が確認できる

料金表示パネルの下に設置され、バス車内を捉えるドームカメラ



# ドライブレコーダーがバスの安全向上を実現する

最近、世間での認知度が高まり、乗用車への普及が急速に進んでいるドライブレコーダー。その機能とは、一体どのようなものなのでしょう。山梨交通の路線バスにドライブレコーダーを納入しているのは、クラリオンの山梨販売代理店、山梨クラリオンです。バスに搭載されるドライブレコーダーの性能とその有用性について、うかがってきました。



運転席の前、フロントガラスのすぐ後ろから、バス前方を捉えるカメラ

「初期型のドライブレコーダーというのは、事故が起こった際に衝撃で作動する、いわゆる『イベント記録』型の仕組みになっていました。この数年は、常時記録型が主流になってきています」  
常時記録の場合、ある程度録画してデータがいっぱいになると、データを上書きして新しい映像を記録するシステムになっています。普通車では、約90分記録が通常で、90分を超えるとデータが上書きされるのだそうです。  
「ですが、バス会社さんの場合は、

「初期型のドライブレコーダーというのは、事故が起こった際に衝撃で作動する、いわゆる『イベント記録』型の仕組みになっていました。この数年は、常時記録型が主流になってきています」  
常時記録の場合、ある程度録画してデータがいっぱいになると、データを上書きして新しい映像を記録するシステムになっています。普通車では、約90分記録が通常で、90分を超えるとデータが上書きされるのだそうです。  
「ですが、バス会社さんの場合は、

「初期型のドライブレコーダーというのは、事故が起こった際に衝撃で作動する、いわゆる『イベント記録』型の仕組みになっていました。この数年は、常時記録型が主流になってきています」  
常時記録の場合、ある程度録画してデータがいっぱいになると、データを上書きして新しい映像を記録するシステムになっています。普通車では、約90分記録が通常で、90分を超えるとデータが上書きされるのだそうです。  
「ですが、バス会社さんの場合は、

「初期型のドライブレコーダーというのは、事故が起こった際に衝撃で作動する、いわゆる『イベント記録』型の仕組みになっていました。この数年は、常時記録型が主流になってきています」  
常時記録の場合、ある程度録画してデータがいっぱいになると、データを上書きして新しい映像を記録するシステムになっています。普通車では、約90分記録が通常で、90分を超えるとデータが上書きされるのだそうです。  
「ですが、バス会社さんの場合は、

「初期型のドライブレコーダーというのは、事故が起こった際に衝撃で作動する、いわゆる『イベント記録』型の仕組みになっていました。この数年は、常時記録型が主流になってきています」  
常時記録の場合、ある程度録画してデータがいっぱいになると、データを上書きして新しい映像を記録するシステムになっています。普通車では、約90分記録が通常で、90分を超えるとデータが上書きされるのだそうです。  
「ですが、バス会社さんの場合は、



録画映像だけでなくさまざまなドライブデータを管理できる

ドームカメラ1台で車内をほぼ見渡せる

「もちろんバスにおいても、カメラで車内を記録しているということがわかれば、犯罪抑止の効果があると思われるかもしれません」  
車内の犯罪だけでなく、ロシアの墮石落下の時のように周囲の状況も記録されるので、特に路線バスにおいては、町の犯罪抑止や、映像記録を見ることによって事件解決に貢献することも出てくるでしょう。  
また、映像記録以外にも、ドライブレコーダーの役割はたくさんあります。バスのドライブデータを取得することによって、エコドライブが実現できているかどうか、検証することができます。  
さまざまな運転手のデータを比較することで、よりエコな運転とは、より安全な運転とは何かを、

## バスの安全運転への貢献

タクシーにドライブレコーダーが導入された際には、タクシーにおけるトラブルや事故が設置前より減ったと言われています。これは、記録が残ることから、運転手の安全運転意識に訴えるとともに、タクシーにおける犯罪を未然に防ぐ抑止力ともなっていると分析されています。  
「もともとバスにおいても、カメラで車内を記録しているということがわかれば、犯罪抑止の効果があると思われるかもしれません」  
車内の犯罪だけでなく、ロシアの墮石落下の時のように周囲の状況も記録されるので、特に路線バスにおいては、町の犯罪抑止や、映像記録を見ることによって事件解決に貢献することも出てくるでしょう。  
また、映像記録以外にも、ドライブレコーダーの役割はたくさんあります。バスのドライブデータを取得することによって、エコドライブが実現できているかどうか、検証することができます。  
さまざまな運転手のデータを比較することで、よりエコな運転とは、より安全な運転とは何かを、

「初期型のドライブレコーダーというのは、事故が起こった際に衝撃で作動する、いわゆる『イベント記録』型の仕組みになっていました。この数年は、常時記録型が主流になってきています」  
常時記録の場合、ある程度録画してデータがいっぱいになると、データを上書きして新しい映像を記録するシステムになっています。普通車では、約90分記録が通常で、90分を超えるとデータが上書きされるのだそうです。  
「ですが、バス会社さんの場合は、

## ドライブレコーダーの能力と進化

では、山梨交通バスに搭載されているドライブレコーダーとは、どのような機能を持っているのでしょうか。  
「一般の方がドライブレコーダーを知ることになったきっかけとしては、この前のロシアの墮石落下騒ぎが大きいですね」と、山梨クラリオン業務車輛部・サービス部長の柴田雅央さんが教えてくださいました。  
ロシアのチェリャビンスク州に墮石が落下した今年2月の事件。この

「初期型のドライブレコーダーというのは、事故が起こった際に衝撃で作動する、いわゆる『イベント記録』型の仕組みになっていました。この数年は、常時記録型が主流になってきています」  
常時記録の場合、ある程度録画してデータがいっぱいになると、データを上書きして新しい映像を記録するシステムになっています。普通車では、約90分記録が通常で、90分を超えるとデータが上書きされるのだそうです。  
「ですが、バス会社さんの場合は、

「初期型のドライブレコーダーというのは、事故が起こった際に衝撃で作動する、いわゆる『イベント記録』型の仕組みになっていました。この数年は、常時記録型が主流になってきています」  
常時記録の場合、ある程度録画してデータがいっぱいになると、データを上書きして新しい映像を記録するシステムになっています。普通車では、約90分記録が通常で、90分を超えるとデータが上書きされるのだそうです。  
「ですが、バス会社さんの場合は、

## 需要が飛躍的に高まるドライブレコーダー



山梨クラリオン株式会社 業務車輛部 サービス部長の柴田雅央さん

「映像記録を見ることのできるという機能が、思わぬ反響を呼んだ出来事でしたが、それによって、ドライブレコーダーの有用性が世間で認知されるようになり、現在では、乗用車への需要がどんどん高まってきているということです」  
「全体の普及率としてはまだまだ少ないのですが、伸び率は非常に高いですね。国土交通省が導入を推進していることもあり将来的には、ほぼすべての車にドライブレコーダーが搭載されるようになるのは間違いないでしょう」と、柴田さん。

「初期型のドライブレコーダーというのは、事故が起こった際に衝撃で作動する、いわゆる『イベント記録』型の仕組みになっていました。この数年は、常時記録型が主流になってきています」  
常時記録の場合、ある程度録画してデータがいっぱいになると、データを上書きして新しい映像を記録するシステムになっています。普通車では、約90分記録が通常で、90分を超えるとデータが上書きされるのだそうです。  
「ですが、バス会社さんの場合は、

山梨クラリオン株式会社  
〒400-0026 山梨県甲府市塩部3-16-17  
TEL : 055-253-2711 FAX : 055-253-1641  
●公式サイト <http://www.yamanashi-clarion.com>